

令和5年度 第73回三重県高等学校総合体育大会 兼 全国・東海高校総体予選大会要項 サッカー競技（女子）

- 1 主催 三重県高等学校体育連盟、三重県教育委員会、（一社）三重県サッカー協会
- 2 後援 （公財）三重県スポーツ協会
- 3 主管 三重県高等学校サッカー専門部（女子委員会）、（一社）三重県サッカー協会（女子委員会）
- 4 期 日
- | | |
|-------|----------------------------|
| 1次リーグ | 2023年5月7日（日）、14日（日）、20日（土） |
| 予備日 | 2023年5月21日（日） |
| 準決勝 | 2023年5月26日（金） |
| 3決 | 2023年5月27日（土） |
| 決勝 | 2023年5月28日（日） |
- 5 会 場
- | | |
|-------|---------------------|
| 1次リーグ | 県内各高校 |
| 予備日 | 未定 |
| 準決勝 | 伊勢フットボールヴィレッジ（Dピッチ） |
| 3決 | 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿（メイン） |
| 決勝 | 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿（メイン） |
- 6 参加資格
- 2023年度日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
 - 2023年4月2日以降に当該学校に在学している者で、平成16年4月2日以降に生まれた者。
（4月2日を起算日として19歳未満の者とし、同一学年での出場は1回限りとする）
 - チーム編成は、全日制・定時制の混成を認めない。
 - ア) 転校後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りではない。
イ) 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。
ウ) 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記ア) に準ずるものとする。
ただし、規定ウ) の適用は当該年度内に限るものとする。
 - 選手は、当該学校長の参加承諾を必要とする。
 - 引率者は、大会派遣期間中の生徒の引率責任（指導、法的責任）を負う。
- 7 参加申込み 別紙申込用紙に記入の上、事務局（三重高校 田中）まで提出すること。〆切は5月2日（火）とする。
なお、原本は校長印を押印のうえ、郵送又は試合当日までに提出すること。
FAX (0598) 29-6944 E-mail si-tanaka@mie-mie-h.ed.jp
- 8 競技方法
- 〈1次リーグ〉
- リーグ戦（新人大会の結果による2グループ）を行い、上位2チームが県総体に進出する。
 - 試合時間は70分とする。（延長、PK方式は行わない）
 - 勝ち点は次のとおりとする。
勝ち：3点、負け：0点、引き分け：1点
 - 勝ち点と同じ場合は次の方法で上位チームを決定する。
1) 得失点差の多い方を上位とする。 2) 総得点の多い方を上位とする。
3) 当該チームの勝者を上位とする。 4) 抽選による。
- 〈決勝トーナメント（県総体）〉
- 4チームによるトーナメント方式による。3位決定戦は行う。
 - 試合時間は70分とし、勝敗の決しない場合は、20分間の延長戦を行う。尚、決しない場合はPK方式により次回戦進出チームを決定する。
 - 決勝戦も上記同様とする。3位決定戦においては、勝敗の決しない場合はPK方式により、順位を決定する。
- 9 競技規定
- 2022-2023年日本サッカー協会制定の『競技規則』による。
 - 大会への選手登録は25名以下とする。
 - 各試合の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録でき、登録された交代要員の中から、5名まで交代が認められる。

10 懲 罰

- ① 本大会は、三重県サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- ② 規律委員会は、2種委員長、2種副委員長、2種審判委員長、2種女子委員長で構成する。
- ③ 本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に登録することができない。
1次リーグ終了時点で、累積の警告は消滅するものとする。
- ④ 本大会中において、退場を命ぜられた者は、次の1試合は登録することができない。
それ以降の処置については、大会規律委員会において処置を決定する。

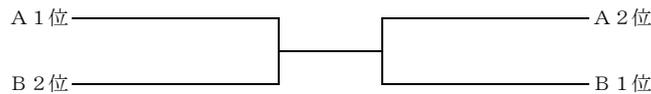
11 組 合 せ

〈1次リーグ〉

- ① 前年度新人大会の結果に基づき、次のとおりとする。
新人大会の優勝校（高田）はA1に、3位校（津田・四西）は抽選でB1又はB2に入る。

	1	2	3	4
Aグループ	高田	四日市南	三重	
Bグループ	津田	四日市西	桑名・稲生	津西

〈決勝トーナメント〉



- ① Aグループ1位校、Bグループ1位校は上記のとおりとする。
- ② 2位校は準決勝のみ同一グループの1位校と対戦しない。

12 表 彰

優勝から5位までを表彰する。

13 選手の用具

- ① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ③ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ④ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑤ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑥ アンダーシャツの色はユニフォームシャツに使用されている色のものを着用する。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ アンダーショーツおよびタイツの色はユニフォームショーツに使用されている色のものを着用する。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。

14 そ の 他

- ① 大会においては、各チームでKICKOFFから出力される「選手証」や「登録選手一覧」をプリントアウトし、紙媒体で登録選手確認ができるように準備する。
- ② 雨天決行とする。
(ただし、朝6:00の段階で暴風警報・暴風雪警報・特別警報・地震警戒宣言が発令されている場合、競技は中止とする。その後警報・警戒宣言が解除されて場合、大会役員、引率職員および関係者と開催について協議する。)
- ③ 優勝校は東海高校総体への出場権を獲得する。
- ④ 決勝戦当日の会場設営および運営補助は、決勝進出以外のチームが率先して行う。